

令和5年度第3回技術研究会

「特定業務代行制度の戦略的な利活用について」

都市計画
CPD

一般社団法人 再開発コーディネーター協会
URCA Urban Renewal Coordinator Association of JAPAN

特定業務代行制度の制度化から27年余が経過し、制度が導入された地区数も200地区を超え、制度利用の背景や目的は多岐にわたるものと推察されます。

一方で近時の急激な工事費の上昇は市街地再開発事業の推進にあたり、大きなリスク要因となっています。

特定業務代行制度は工事費上昇局面においても有効な切り札となりうるのか？

今回の研究会においては、特定業務代行制度の位置付けと制度利用の方法等について解説し確認するとともに、制度利用に係る施行者側の目的と得られる効果について、実際の事例をもとに研究し、さらに近年見られる特定業務代行制度のより戦略的な利用について考察します。

本研究会を通じ、市街地再開発事業における特定業務代行制度の利活用にあたっての効果と課題に関する理解が深まり、円滑な再開発事業の推進の一助となれば幸いです。

◇内 容

第1部：特定業務代行者の募集手続きとその留意点

- ・特定業務代行制度の概要
- ・公募手続きに関する各論課題

第2部：組合施行における特定業務代行制度の利用と課題

- ・制度利用の目的と業務代行の範囲
- ・制度利用に係る課題とその対応方法
- ・事例からの検討

第3部：特定業務代行制度の戦略的な利用

◇講 師

株式会社日本設計 都市計画群 副群長 第1グループ長 越川 裕康 氏

(一社)再開発コーディネーター協会 国際委員会 委員

株式会社佐藤総合計画 執行役員 都市デザインオフィス 都市開発 ディレクター 五十嵐 和孝 氏

(一社)再開発コーディネーター協会 事業企画委員会 委員

◇コーディネーター

三井不動産レジデンシャル株式会社 プロジェクト推進部長 美和 傑 氏

(一社)再開発コーディネーター協会 事業企画委員会 委員

◇都市計画 CPD

当プログラムは都市計画 CPD 認定を受けています。

日 時：令和5年11月29日(水) 14:00~17:00

場 所：ビジョンセンター浜松町(住所：港区浜松町2-8-14 浜松町TSビル)

※会場が外部会場ですので、ご注意願います。(https://www.visioncenter.jp/hamamatsucho/access/)

定 員：50名前後(但し、定員になり次第、締切と致します。)

参加費：15,000円(会員は13,000円)(税込)

※事前振込とし、当日参加費の現金取扱いは致しません。

申込方法：下記①、または②の方法にてお申込み下さい。

①右記申込みフォームよりお申込み下さい。【<http://urca.or.jp/mailform/gijyutu04/gijyutu04entry.html>】

②下記申込欄にご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申込み下さい。

FAX 03-3454-3015 メール: jigyuu@urca.or.jp

※ 参加される方は、各々マスクをご用意頂きますよう、お願い致します。

※ 受講当日は、受講票(後日送付)を忘れずにお持ちいただきますよう、お願い致します。

なお、開催の5日前までに入金確認が取れない場合、受講票は無効となります。

会社名：..... 電 話：.....

請求書送付先：(〒.....)

請求書宛名：.....
会員種別【 1.個人会員(正・賛助) 2.法人会員(正・賛助) 3.一般 】

所 属・役 職 名	氏 名	連絡先メールアドレス